

ルール作り授業

体育館争奪!?!会議

【物語】

平成19年4月、広島県立千田町中央高校が新年度を迎えました。

昨年度までは、体育館の前半分をバスケ部が、後ろ半分をバレー部が使い、隅のスペースを人数の少ない卓球部が使っていました。

今年度からは、新しくできた第2体育館（コート2面）にバスケ部が移り、もとの体育館の前半分を、新設されたフットサル部が使う予定でした（バレー部は引き続き体育館の後ろ半分を、卓球部は引き続き体育館の隅を使う予定でした）。

しかし、工事が遅れてしまったため、第2体育館は7月末まで使えなくなったことがわかりました。

1学期の間は、4つのクラブで1つの体育館を分け合って使うことになったわけです。

さらに、卓球部に大量の新人部員が入ってきたため、卓球部も昨年のような隅のスペースでは足りなくなりました。（卓球台は体育倉庫に5台あります。）

そこで急遽、各クラブと生徒会が集まって、緊急会議を開くことになりました。

皆さんは、各クラブの代表者、あるいは生徒会になって、今年の各クラブの体育館使用の割り振りをうまく話し合って、うまくルールを作って下さい。

千田町中央高校は学校5日制で、放課後のクラブ活動は16時から18時と決められています。

土日と祝日は体育館は使えません。

【バスケ部】

男女とも広島県内でも指折りの強豪です。

厳しい練習のため、部員は男子13名、女子12名と多くありませんが、男女ともに、6月上旬にある今年の県大会の優勝を目指しています。

昨年までは、毎日、体育館の前半分を使って練習していました。

練習内容は、だいたい最初の1時間を男女それぞれハーフコートで練習し、残りの1時間を30分ずつ、男子と女子がオールコートで練習していました。

今年からは、第2体育館に移って練習を重ねるつもりでしたが、完成が遅れているため困っています。

優勝するためには毎日練習しても足りない位なのに、体育館が毎日使えなくなるかもしれないということで、心中穏やかではありません。

【バレー部】

かつては全国大会の常連で、OBにはオリンピック出場者もいましたが、現在は男女ともすっかり弱くなってしまいました。

ここ数年は、いずれも毎年1回戦負けです。

6月上旬にある今年の県大会の目標は「1回戦突破」「悔いの残らない試合をする」です。

部員は男子8人、女子7人と少ないですが、みなバレーを愛しており、毎日の練習は真面目に楽しくやっています。

昨年までは、体育館の後ろ半分を使って、人数が少ないため、男女共同で和気あいあいと楽しく練習をしていました。

今年も引き続きもとの体育館の後ろ半分を使って練習する予定でした。

主将の山田もこみちは、バレーはあまりうまくありませんが、背が高くて男前なので、女子に人気があり、放課後はもこみち見たさに女子生徒が他校からも集まっていた。

もこみち目当てに来た女子生徒と、仲良くなる男子生徒も昨年はちらほらいたようです。

【フットサル部】

昨年、当時の1年生を中心に、フットサル部を作って欲しいという署名活動がなされ、その結果、今年からフットサル部が設立されました。

新2年生を中心に、なんと40人の部員が集まりました(男子だけ)。

今年度から、もとの体育館の前半分を使う予定だったのに、第2体育館へ出て行くはずのバスケ部が居座って体育館を使えないのではないかと心配しています。

人数も多いので、なるべく多く体育館を使わせて欲しいと思っています。

フットサル部がある高校は少ないので、高校の県大会はありません。

しかし、一般市民が参加するリーグに参加する予定で、毎月第2・第4日曜日に試合があります。

サッカー経験者が多く、優勝は無理だとしても、いいところまでいくんじゃないかと思っています。

【卓球部】

昨年までは部員は男子4名、女子3名の6名でしたが、今年、1年生のアイドル的存在の上戸彩子が入部したため、1年男子の新入部員が激増しました。

今では、男子28名、女子6名の大所帯です。

今までは体育館の隅に卓球台3つを置いて練習していましたが、部員が増えたので、体育館の隅では足りなくなりました。

6月上旬から県大会が始まりますが、好成績が期待できそうなのは3年生でエースの松村くんだけです。

【生徒会】

クラブ会議を主催します。

中立の立場で体育館の割り振りを決定する立場ですので、なるべくみんなが納得するようなルールを作りたいと思っています。